

アパレルブランドが注目する成長国の消費パワー

消費市場として高い潜在力を有している成長国*において、アパレル市場の伸びが目立ってきています。良好な人口動態を基盤に、個人所得の上昇、分割購入手段の確立、ネットショッピングの普及などが後押しとなり、現地企業のみならず、外資の企業による事業強化が相次いでいるためです。

人口1億人を突破しているメキシコでは、若者に人気の欧米系ファストファッションブランドの進出が活発です。世界最大手のアパレルメーカーである米GAPは、メキシコを有望な市場と位置付けており、2012年9月に初出店して以来、出店数は2014年5月時点で83店舗にまで増加*2。今後も戦略的な進出が予想されています。

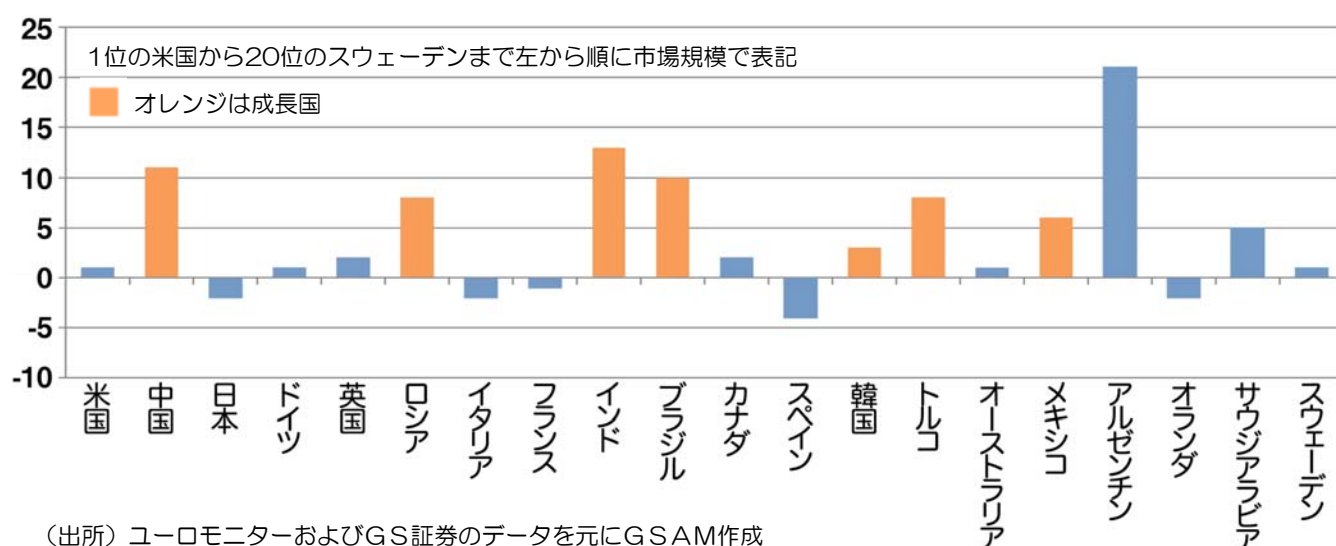
また現在、世界の高級品購買客における中国人の割合は約3割にまで及び、欧米ブランドは競うようにファッションショーにおいて中国人モデルを起用しています。米経済誌「フォーブス」が発表した昨年の女性モデル長者番付では、中国人トップモデルのリウ・ウェンが年収約430万米ドル（約4億4千万円）で、初めて5位にランクインしました。ちなみに1位は7年連続ブラジル人モデルのジゼル・ブンチャンです。

成長国の旺盛な消費力には引き続き期待が高まっています。特に今後消費の中心となる若年層のファッションへの関心は大きく、欧米のアパレルブランドにとっても大きなチャンスになりそうです。

*「成長国」とは、ゴールドマン・サックスが提唱する今後世界経済の成長を牽引するであろう8カ国（ブラジル、ロシア、インド、中国、韓国、トルコ、メキシコ、インドネシア）を指す。

*2グループブランド「Banana Republic」を含む。

（単位：％） アパレル市場規模トップ20カ国の市場成長率（2008年～2013年）



（出所）ユーロモニターおよびGS証券のデータを元にGSAM作成

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社（以下「弊社」といいます。）が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨（有価証券の取得の勧誘）を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市場の見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合もあります。個別企業あるいは個別銘柄についての言及は、あくまで例示をもって理解を深めていただくためのものであり、当該個別銘柄の売買、ポートフォリオの構築、投資戦略の採用等を推奨あるいは勧誘するものではありません。本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく（I）複製、写真複製、あるいはその他のいかなる手段において複製すること、あるいは（II）再配布することを禁じます。

<審査番号：132423.OTHER.OTU> © 2014 Goldman Sachs. All rights reserved.